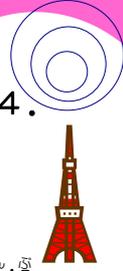


H29. 11. 14.

二つ橋スカイツリーレター No.44



横浜市立二つ橋高等特別支援学校 連携支援部

気持ちのよいお日さまの光に紅葉が映える季節になりました。生徒たちが環境園芸で心をこめて育てたビオラが、小さな花をかわいらしく風に揺らしています。

校内では多くの生徒が実習から帰ってきました。「実習で、学校で言われていることと同じことを指摘されました。」「授業で指導されてきたことの意味が実習を通し、よくわかりました。」と話す生徒がいます。学校での学習と卒業後の生活がつながっていることが実感できた瞬間だったと思います。実習後のお礼状には、「これからも、この実習で得たことをもとに、努力をしていきたいと思います。」と書きます。学校生活でどのような努力を重ねていくのか？、自分の力をどのようにして伸ばしていくのか？が大切になります。

本校では3年生の希望者を対象とした、グループホーム見学会を行っています。今年夏に行い、生徒、保護者7組と一緒に2つのグループホームを見学してきました。どちらのグループホームも本校の卒業生が入居し、生活している場所だったので、卒業後の自分たちの生活をイメージしやすかったと思います。

グループホームの職員さんからは次のようなお話をいただきました。



グループホームでは、いろいろな人と生活するわけですから、そこにいるひととそれなりにうまくやる力が大切になります。入居後は、利用者さんと職員で相談しながら生活をつくっていきます。門限に遅れるときや、外泊するときには、事前に連絡をすることになっています。

こちらのグループホームでは利用者さん一人ひとりが、できることを、それぞれのペースでやっています。洗濯や掃除も、できることは自分でやる。できないことは職員が支援します。相談してください。わからないことは職員に聞いてください。外出時、自分の部屋には、鍵をかけてもらいます。他の人の部屋に入ることは禁止しています。ルールを守ることが大切です。

社会で迷惑をかけてしまう人は、グループホームで生活していくのは難しいです。



～～～参加した生徒の感想～～～

- グループホームによって、システムに少し違いがあった。
- ルールやマナーをしっかり守ることを最優先にしていることがわかった。
- 自立、自己管理ができるようにしていきたい。

「報告、連絡、相談」「わからないことは質問する」「周りの人たちと、うまくつきあう」「ルールを守る」などは、学校で学んでいることばかりですよね？
卒業後に地域で暮らすという側面においても、学校での学習と卒業後の生活がつな
がっていることが伝わったと思います。

- ◇社会のルールはしっかり守る。そのうえで、場所（会社、地域、グループホーム）によってルールが違うこともあるので、それぞれのルールをしっかりと理解して、守れるようにしたい。
- ◇自分のことは自分でやるようにし、力をつけていきたい。
- ◇やりたいこととやるべきことのバランスを考^{かんが}えて、自己管理できるようにしたい。
- ◇周りの人が嫌がることはしないようにする。

卒業後の自分のために上記のような目標を立てている生徒も多いことでしょう。

学校生活でたくさんの努力を重ね、力を伸ばしていきましょう。